2023年度 春 要望調査票
青年海外協力隊 / 海外協力隊 / 日系社会青年海外協力隊 / 日系社会海外協力隊

要請番号（JL31823A11）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
エクアドル	G130 柔道		個別	新規	2年	・2024/1・2024/2・2024/3

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

スポーツ省

2）配属機関名（日本語）

ナポ県スポーツ連盟

3）任地（ ナポ県テナ市 ） JICA事務所の所在地（ キト市 ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ ﾊﾞｽ で 約 4.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

ナポ県スポーツ連盟は1980年に設立、同県内の住民に対し、スポーツの普及・発展を目的として10競技の機会を提供している。競技者育成レベルの選手層への指導のみならず、一般市民に対しても、健康増進や娯楽としてスポーツを嗜める環境を提供する等、対象者は幅広い。選抜選手は少年から青年層までの各カテゴリーにおいて、国内外の各種大会に参加している。現在、51名の職員(うち、指導者23名)と約2200名の選手が在籍している。予算は約92万米ドル(2022年度)。これまでに2名のJICA海外協力隊(卓球)が派遣されている。

【要請概要】

1）要請理由・背景

配属先は競技の普及、レベル向上を支援するとともに、柔道を通した青少年の健全育成を目指している。県内に2か所の道場を持ち、指導者2名により、5歳から21歳まで116名の選手に対し指導を行っている。16歳以下の国内大会で優勝した選手も在籍しており、国内でもトップレベルの選手育成を実践している。今後は、稽古で柔道の技術レベルを高めることだけでなく、柔道をとおして、規律や礼儀を身につけ、心身ともに強く立派な人間形成を目指した指導が必要とのことで本要請に至った。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

配属先の同僚と協力し、以下の活動を実施する。
1. 10歳から16歳の初級、中級者への指導を実施する。
2. 練習メニューのレビューを実施し、改善のための助言をする。
3. コーチの指導能力の向上のための助言を行う。
4. 柔道の指導をとおして、選手が規律や礼儀を身につけられるように支援する。
5. 市内の小中学校を訪問し、普及活動を行う。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

道場(2か所)、畳

4）配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:指導者2名(男性、50代、3段、指導経験30年)、(男性、30代、2段、指導経験10年)
活動対象者:
選手116名(初心者、中級)【内訳:10歳以下(29名)12歳以下(32名)14歳以下(26名)16歳以下(17名)20歳以下(12名)】、市内

の小中学生

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
スペイン語	スペイン語	言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（柔道三段）　[学歴]：（　　）　備考：

[性別]：（　　）　備考：　[経験]：（指導経験）5年以上　備考：同僚とのバランス

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候）　気温：（18～25℃位）　[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可　　電話可）　[水道]：（安定）

【特記事項】

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.